

(別紙4(2))

目標達成計画

グループホーム ひだまり

作成日: 平成 22年 9月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5・31	地域との関わりの中で、グループホームより地域の行事に参加させて頂いたり、ボランティアの方が来て下さったりはあるが、近隣の方々の訪問が少ない。	近隣の方々が気軽に立ち寄れるグループホームにする。	運営推進会議にて、自治会長や民生委員へ声かけし、来訪されたご家族やお友達にも声かけをしている。	12ヶ月
2	16	他グループホームとの交流はあるが、頻度が少ない。	他グループホームとの交流を深め、情報交換の場を増やし、介護の質を高める。	外部研修を通し、積極的に交流を持つようにする。他グループホームと蜜に連絡を取り合い、互いに訪問しあう。	12ヶ月
3	10・21	現在、運営推進会議の後に、家族会を行っているが、活発な意見交換がなされていない。	家族会の充実を図る。	ご家族が持ち回りで代表者を決め、グループホームへの意見や要望・利用者様に関する事などの意見を出して頂き、今後の対応の改善に役立てる。	6ヶ月
4	37	災害対策	地域の方々の協力を得て、避難訓練に参加してもらい、夜間を想定した避難訓練の実施。	運営推進会議の委員にお願いし、地域の方と協力して、避難訓練を実施していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。